

関東支部例会開催報告

関東支部企画運営WG 椎葉 友美 (株式会社エンベックスエデュケーション)

去る2018年12月7日(金)に開催された関東支部例会について報告いたします。

今回は、第一部講演会、第二部講演会(新宿エルタワー)、第三部忘年会(Darts UP新宿)の三部構成で開催。沢山の方にご参加頂き、大盛況のうちに終了いたしました。

第一部:講演会

●講演1

東京国税局 課税第二部 消費税課 軽減税率係 松浦孝太様より、「消費税軽減税率制度」について説明いただきました。

2019年10月1日から、消費税率引き上げと同時に実施される軽減税率制度の内容、日々の取引や経理にどのような影響があるのか、また、2023年10月1日から導入される適格請求書等保存方式(インボイス制度)の概要についても説明いただきました。

●講演2

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)社会基盤センター イノベーション推進部 リサーチグループ 羽鳥健太郎様より、「製造にのつての組込み/IoTに関する動向調査」について組込み業界の課題を中心に講演をいただきました。

今年度から調査名称を変更し、組込みだけではなくそれ以外のシステムやサービスも対象としていることを明確化し、地方の動きも把握するため地方版IoT推進ラボと連携を行っているとのことでした。



第二部:講演会

●関東支部長の挨拶

松本支部長からは、平成31年度事業

計画・予算案策定についての方針を説明させていただき、また併せて今年度開催の今後の行事について紹介させていただきました。

●講演3

Unipos株式会社 代表取締役社長 斉藤知明様から「若手同士のコラボレーションを起こす新しいボーナスの仕組み〜若手の生産性を上げる社内コミュニケーションとは〜」の講演をいただきました。



ミレニアル世代(1980年代から1990年代生まれの若者)が、これから会社の中心となり戦力となっていきます。若者は「頻度高く、細かくほめる」ことが、評価の実感やパフォーマンスにつながります。そこで、若手社員の生産性を引き上げる新しいボーナスの仕組み「ピアボーナス」というWeb上でリアルタイムに互いの成果を共有するサービスについて紹介いただきました。

●講演4

株式会社高橋工房 代表取締役 高橋由貴子様より「本物から遊びまで世界に広がる江戸の粋」と題し、江戸時代におけ

る浮世絵版画の役割と現代の需要について講演いただきました。

伝統の浮世絵木版画が出来上がるまでの彫師と摺師の精密かつ精巧な技術の動画を10分ほど視聴したあと、日本における印刷技術のルーツである多色摺りの木版画技術について説明をいただきました。版画や木版画で使用するバレンを、参加者は見て触って体感をいたしました。大変貴重な体験に出席者は皆、興味津々でした。

●新入会員企業紹介

- ・株式会社ブライセン
- ・浦野 勉 様

これから、会員企業同士での連携を図っていければと存じます。

第三部:忘年会

場所をDarts UP新宿に移し、忘年会を開催いたしました。今回は森本 雪様をお招きし、華麗なジャズダンスをご披露いただきました。

JASA会員同士の親交を深めることが出来、最後まで盛り上がりのある会となり、良い一年の締めくくりとなりました。

平成31年度も会員の皆様のお役に立てよう講演会、セミナー等々の事業を計画して参りますので、支部活動へのご参加及びご協力をよろしくお願い申し上げます。



高橋由貴子氏による講演の様子(左)とゲストを招いての忘年会の様子(下段)

